

防災ハンドブック

南橋町内会防災会



自助

まずは自分で自分を守りましょう

- ・自宅の地震対策(家具等の転倒防止など)
- ・災害備蓄品を確保しましょう
- ・家族との連絡手段や避難場所(集合場所)を決めておきましょう

共助

家族や隣近所、 地域や企業で助け合いましょう

- ・隣近所とは積極的に助け合いましょう
「近助」の気持ちで日頃から挨拶を交わし、
関係を築きましょう
- ・地域の防災訓練などの行事に積極的に参加し、
いざという時の取り組み方を知っておきましょう

公助

国や自治体が行う支援活動です

- ・遮断されたライフラインの修繕
- ・負傷者救護・行方不明者捜索
- ・食料・生活必需品の提供
- ・仮設住宅の提供 など

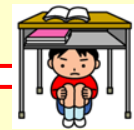
大地震が発生したら！

南橋町内会では藤沢市に準じて、震度5弱で災害対策本部を設置・運用します

地震発生

自分と家族の安全を確保

- 落ちついて行動しよう！
- 身を守る...机などの下に身を伏せる



- 火の始末...揺れがおさまったら火を消す
- 避難経路を確保...ドア、窓を開ける。靴、スリッパを履く

- 家族の無事を確認 連絡方法を家族で決めておこう
災害伝言ダイヤル171・災害伝言板web171の活用
- 自宅家屋の被害確認
- 正確な情報を入手((防災)ラジオ、TV、防災無線TEL:0180-994-144)
- 隣近所で声を掛け合い、確認し合おう！

近隣

自宅に被害がなく危険もない



・自宅や周辺に被害や火災があり危険
・役所・警察・消防から避難指示あり

南橋町内会災害対策本部設置
(天理教境内)
震度5弱で開設

町内一時避難場所へ

危険を一時的に回避、ご近所同士で情報交換
橋公園(たこ公園) 海拔10.8m
ちちぶ公園 海拔12.0m
天理教教会境内 海拔14.1m



町内で助け合う

在宅避難へ

火事などの危険がなくなった

避難施設(鶴沼中学校)
震度5弱で開設
25-6255

■家に被害がない＝在宅避難をする

自宅が安全で食料などの備えがある場合は、できるだけ、在宅避難をしましょう

- **無事** タオルを門、ドアなど、外から見えるところに掛け、無事を表示してください
- 助けが必要なときは、災害対策本部または、防災幹事までご連絡ください

- **安否確認カード**を組長、または災害対策本部(天理教敷地内)に提出。物資等の分配の基準になります。
- 食料や物資の受取情報は随時、町内掲示板、組長宅の掲示板、一時避難場所に掲示

■家に被害がある、余震で被害が拡大する恐れがあり生活できない＝避難施設などに避難をする場合

- 避難施設開設情報を確認
- ①ブレーカーを切りガスの元栓を閉める！
- ②戸締りを忘れずに！
- ③瓦やガラスなど落下物、ブロック塀やたれさがった電線に注意して、道の真ん中を歩こう！
- 避難に支援等が必要な時は、**災害対策本部(天理教敷地内)**または**防災幹事(役員・組長)**に連絡しましょう

●食料・物資の受取りなどは町内会単位で行われます。在宅避難、自宅を離れて避難する、いずれの場合も**安否確認カード**を組長、または災害対策本部(天理教敷地内)に必ず提出ください

※『防災幹事』とは防災幹事と当該年度の南橋町内会役員、民生委員、及び組長が担当しています

■はじめに：「自分の命は自分で守る」

自分の命を守ることがひとの命を守ることに繋がります。
大規模災害においては、行政等による『公助』の初期対応を一人ひとりまんべんなく受けることは難しく、行き届くまでにある程度時間がかかってしまいます。

普段の生活の中で一人ひとりが意識して防災力を高め、「自分の命は自分で守る」という『自助』の気持ちを持ち、日頃から家族や隣近所と話し合い、みんなで助け合う『共助』の体制を整えておきましょう。

困ったとき、つらいときの助け合いが大きな支えになります。

■対象とする災害とハンドブックの構成

藤沢市で想定される自然災害には次のような災害があります。このハンドブックは、主に**大地震**および**風水害**を対象として作成しました。

■大地震

- 火災
- 崖崩れ
- 液状化
- 津波

■風水害

- 高潮
- 波浪
- 内水氾濫
- 洪水(外水氾濫)

その他災害

- 火山噴火
- 雷
- 大雪・凍結
- テロ・武力攻撃

このハンドブックは次のような構成になっています

● 大地震が発生したら！

P 1

● 第1編 備える

P3～P11

● 第2編 避難する

P12～P16
安否確認カード

● 第3編 別冊

南橋町防災会保管品

●第1編 備える

『在宅避難』ができる『備え』を！

南橋町内会の防災に対する基本的な考え方：**在宅避難のための「備え」**

南橋町内会には約700世帯の方が居住していますが、避難場所に指定されています。鵜沼中学校の収容人数は100人にも足りません。従って、避難場所に避難できる方は限定されることになります。

南橋町内会としてはこのような現状を踏まえ、『**在宅避難**』を基本とします。日頃から自宅が避難場所となるようにさまざまな『**備え**』を講じる必要があります。以下の取り組みを実行することで、大きな災害が発生しても自宅での生活が維持できるようにしましょう

備え 1	家を守る	・・・	3～5
備え 2	自宅以外の避難場所を確保する	・・・	6
備え 3	災害備蓄品を確保する	・・・	6～8
備え 4	情報を整理する	・・・	9～11



備え 1 家を守る

■：ハザードマップから見た備え

藤沢市では、【地震】【津波】【土砂災害・洪水】についてハザードマップを策定しています。

南橋町内会には、『津波による浸水』の**該当エリアはありません**が、地区防災拠点となる**鵜沼市民センターは浸水地区**にあります。

『液状化危険度』については、**全域が「発生危険度が高い」地域**であり、町内の一部エリアは、『洪水および内水の浸水想定区域』に入っており、避難施設の**鵜沼中学校も一部、内水浸水想定区域**に入っています。

ハザードマップでご自宅の該当エリアを確認して、耐震化ならびに家具等の転倒防止などの災害対策を進めましょう

※ハザードマップは藤沢市のHP

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bosai/bosai/hazardmap/index.html>

や『藤沢市防災ナビ』で確認できます。

備え 1 家を守る**■ 耐震化を進める**

藤沢市では建築物の耐震化を進めることにより、地震の際の安全性を確保するため、次の制度を設けています。

補助内容・耐震相談は建築指導課までお問合せください(0466-25-1111)

- 木造住宅耐震診断補助
所定の要件を満たす木造住宅を所有し居住している方に対して、耐震診断に要する費用の一部を補助します
- 木造住宅耐震改修工事補助
所定の要件を満たす木造住宅を所有し居住している方に対して、耐震改修工事に要する費用(耐震補強設計費・工事監理費・耐震改修工事費)の一部を補助します
- 分譲マンション耐震診断支援補助
所定の要件を満たす分譲マンションの管理組合に対して、耐震診断の予備診断または本診断に要する費用の一部を補助します

■ 家具等の転倒を防止する

避難経路を確保するため、通路・出入口付近・就寝場所には転倒・落下しやすい物を置かないようにしましょう

- 家具は金具等で壁面に固定するか天井との間に突っ張り棒を入れて固定しましょう
- 棚板にはすべりにくいシートやふきんなどを敷きましょう
- 観音開きの扉や食器棚等には開放防止金具を取り付けましょう
- ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう
- 重いものは下に、軽いものは上に置きましょう
- ストープ等の暖房器具の周囲には燃えやすいものは置かないようにしましょう(耐震自動消火装置付きのものを使うようにしましょう)

● 第1編 備える

備え 1 家を守る

「ふじさわ防災ナビ」より引用

■ 風水害への備え

風水害は事前に備えることができる災害です。日頃から以下の状況をよく確認しておきましょう

テレビアンテナ等
錆びたりゆるんだりしていないか

屋根
瓦のひび割れやずれ、めくれはないか

雨どい
枯葉やゴミが詰まっているか

外壁
壁の亀裂や腐り・浮きはないか

プロパンガス
ボンベを固定しているか

窓ガラス・雨戸
飛来物の備え、雨戸は閉めているか
雨戸がない場合、外側から板やテープでふさぐ

家具
浸水のおそれがある場合は移動する

ベランダ・庭
飛ばされやすい物(鉢植えや物干しざお)を室内に取り込むか固定しているか？

自転車やバイク
屋内または安全な場所へ

側溝
土砂やゴミが詰まっているか

玄関口
浸水のおそれがある場合、板と土のうを使って水の流入を防ぐ

MEMO

備え 2 自宅以外の避難場所を確保する

在宅避難、指定避難場所への避難ともに困難な状況も想定して、親戚や知人宅も選択肢のひとつとして検討しましょう。

●安全な親戚・知人宅への立退き避難

●安全なホテル・旅館への立退き避難

●車中泊



! 自宅を離れる場合も、町内会の災害対策本部または組長に『安否確認カード』(別表5)を提出してください

備え 3 災害備蓄品を確保する

■ローリングストック法(*)を活用

* 備蓄した食料等を定期的に消費し、消費した分だけ補充していき、常に一定量を備蓄する方法

●7日間分確保を目指しましょう(3日分は必須です)

●食料等や使用期限が定められているものの備蓄はローリングストック法を活用しましょう

●飲料水は1人1日3L、簡易トイレは1人1日5回が目安としましょう

また、南橘町内会の防災倉庫(東倉庫、AED倉庫(ともに天理教境内)、西倉庫(ちちぶ公園内))には、主に発災時の対策本部活動用備品を格納しています。備品リストも別紙に掲載していますので、参考にしてください。食料品、飲料等は備えていません、各ご家庭で準備していただくようお願いいたします。

● 第1編 備える

備え 3 災害備蓄品を確保する

: 在宅避難に備えて

項目	備考
飲料水	
3L/人・日×7日×人数	
浄水カートリッジ	
食品	
無洗米	
レトルト飯・食品	
乾麺・即席めん	
感ず目	
野菜ジュース	
チーズ・かまぼこ	
菓子類	
栄養補助食品	
粉末飲料	
調味料	
フリーズドライ野菜	
梅干し	
ティーバッグなど	
粉ミルク・液体ミルク	
離乳食	
高齢者用食品	
ペットフード	
調理用品	
ラップ・アルミホイル	
紙皿・紙コップ等	
スプーン・はし	
ペーパータオル	
クッキングペーパー	
ゴム手袋	
スライサー	
保温ポット	

項目	備考
生活用品	
携帯トイレ（災害時用トイレ）	
ビニール袋(大小)・ごみ袋	
ティッシュペーパー	
トイレットペーパー	
ウエットティッシュ	
歯磨きセット	
入歯・ケア用品	
石鹸	
シャンプー&リンス（水不要）	
タオル	
スリッパ	
運動靴	
眼鏡	
補聴器・予備電池	
コンタクトレンズ・ケア用品	
紙おむつ・おしりふき	
生理用品	
化粧品	
おんぶひも	
ぬいぐるみ等	安心グッズ
寝袋	
アイマスク・エア枕・耳栓	
医薬品類	
包帯・三角巾	
バンドエイド	
消毒薬・除菌薬	
マスク	
はさみ・ピンセット	
胃腸薬・風邪薬	
常備薬	
お薬手帳	

● 第1編 備える

備え 4 情報を整理する

■ 緊急連絡先

■ 消防・救急：119
□ 藤沢市消防本部南消防署
：0466-22-8181 鶴沼東8-3

■ 警察：110
□ 藤沢警察署：0466-24-0110
本鶴沼4-1-8

■ 藤沢市役所：0466-25-1111
朝日町1-1

■ 藤沢市民会館：0466-23-2415
鶴沼東8-1

■ 藤沢市民病院：0466-25-3111
藤沢2-6-1

■ 藤沢市保健所：0466-50-3592
鶴沼2131-1

■ 藤沢メディカルセンター(休日夜間診療所)
：0466-23-5000 片瀬339-1

■ 鶴沼中学校：0466-25-6255
鶴沼桜が岡4-3-37

■ 鶴沼市民センター：0466-33-2001/2002
鶴沼海岸2-10-34

■ 橋通り郵便局：0466-25-8691
鶴沼橋1-11-12

■ 藤沢市土木部水道業務課：0466-50-3550

■ 東京電力：0466-26-2151

■ 東京ガス：03-5400-7651

■ 水道局：0466-27-1211

■ 情報入手先一覧

ふじさわ防災ナビ：防災インフォメーション

藤沢市内の災害発生情報をチェックできます

ふじさわ防災ナビ：ツイッター

藤沢市に関する気象情報を配信します
アカウント：Bousai_Fujisawa



防災行政無線

屋外にいる方等を対象に災害発生時の情報
伝達等必要な広報を行っています
テレドーム(放送内容の電話案内)
0180-994-144(※通話料は利用者負担)

神奈川県雨量水位情報

神奈川県内各地の雨量、水位観測情報
および河川監視カメラ画像をチェックできます



防災ラジオ(有償領布)

通常のラジオとして使えるほか、緊急性の高い
情報について、防災行政無線と連動して
レディオ湘南から発信される緊急割込放送
を自動受信することができます

ふじさわメールマガジン配信サービス

市政に関する様々な情報を発信。どの
情報を受け取るか、選択が可能。
事前登録が必要です。空メールから登録
：mm@fuji-anshin.net



藤沢市LINE公式アカウント

感染症や防災等の情報が入手できます
LINE ID：@fujisawacity



気象庁防災情報

発令中の注意警戒情報をチェックできます



神奈川県土砂災害警戒情報システム

土砂災害のおそれのある区域の検索や、
土砂災害警戒情報の発表状況、雨量
の状況などを確認することができます



これらのほか テレビや役所・避難所に出される
掲示板からも 情報は入手できます

備え 4 情報を整理する

■代表的な**安否確認ツール**

防災伝言ダイヤル(171)



声で伝言を残したり、確認することができます
[利用方法]

- ①171をダイヤル ⇒ 音声ガイダンスに従い以下を入力
- ②録音の場合は 1 を、再生の場合は 2 をダイヤル
- ③あらかじめ家族で決めておいた電話番号を押す
- ④伝言を録音する/再生を聞く
 - * 伝言録音時間：30秒
 - * 伝言蓄積件数：1番号あたり20件

災害用伝言板(WEB171)



文字による伝言を残したり、伝言の確認ができます

その他のツール

- 携帯電話の災害用伝言板
 - スマートホンの場合
- SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)
 - Twitter ○Facebook ○LINE など
 - <家族のアカウントを事前にメモしておきましょう>
- J-anpi
 - 「災害用伝言板WEB171」や「携帯電話各社の災害用伝言板」、報道機関、企業等が提供する安否情報を一括検索できるサイト
 - >
 - 利用方法
 - ①インターネットで「J-anpi」にアクセス
 - ②電話番号などで検索

Net(ネット)119緊急通報システム



聴覚または音声・言語に障がいがある方を対象としたシステム
インターネットにより素早く通報し、消防車や救急車を呼ぶことができます(事前登録が必要です)
文字による伝言を残したり、伝言の確認ができます

■**マイ・タイムライン・サバイバルカード**を準備する

マイ・タイムラインとは、災害が発生したときどのように行動し避難するのかを前もって計画し、その避難行動を書き留めておくものです

- 「ふじさわ防災ナビ」の91ページと92ページの記入例と作成ガイドを参考に作成しましょう
- 避難所までの経路も確認しておく、いざというとき慌てずに済みます
- 自分や家族の生活や 周囲の変化に合わせて、定期的に見直しましょう

サバイバルカードとは、災害が発生したときすぐに取り出して避難場所などを確認するカードです。
自分がケガなどを負ったときに自分の情報を伝えることもできます

- 「ふじさわ防災ナビ」の 94・95ページに記入し、切り取って、非常用持出 袋、財布、通勤・通学バッグなどに入れて、すぐ確認 できるようにしましょう



● 第1編 備える

備え 4 情報を整理する

■ 家族で話し合おう

災害はいつ発生するか分かりません

けれど、たとえば大規模な災害に遭ったとしても、家族や親しい人たちが無事であれば、その後笑顔でいることができます

そのためには日頃からの備えが何よりも重要です

このハンドブックや「ふじさわ防災ナビ」を手に取りやすいところに置いておき、家族で定期的に話し合しましょう

■ 南橋町内会周辺防災関連施設配置図



● 第2編 避難する

南橋町内会としてはこのような現状を踏まえ、『在宅避難』を基本とし、これに向けた『備え』について第1編で説明してきました。しかしながら、大地震のような大きな災害が発生した場合は、自宅を離れる避難は避けられません。このような場合でも落ち着いて避難行動がとれるようにしておきましょう

避難 1 大地震が発生した場合 ……12～14

避難 2 風水害が発生した場合 …… 14

避難 3 心がけること …… 15～16

避難 1 大地震が発生した場合

■「自助」の対応

南橋町内会では藤沢市に準じて、震度5弱で災害対策本部を設置・運用します。

P2の 大地震が発生したら！

のフローを参考に、まずは自分とご家族の安全を確保し、安全を確認したうえで一時避難場所やご近所同士での情報交換やを共有をしましょう。家族や自宅の状況などを『安否確認カード』（別冊5）に記入して、町内会の災害対策本部または組長に提出してください

● 第2編 避難する

避難 1 大地震が発生した場合

■ 南橘町内会防災会「共助」の対応

防災幹事・お助け隊を中心に「共助」として以下の活動をとります

- 災害対策本部が設置されたら活動開始
 - ・防災会リーダーの指示のもと活動する
 - 災害対策本部（天理教敷地内）に集合
 - ・ヘルメット・軍手または皮手袋・ベストを着用
 - ・防災幹事(組長)は組別地図を持参
 - ・安否確認・避難行動要支援者の確認
 - ・避難行動要支援者，近隣の人々を避難誘導など
 - 近隣の被災情報を「被害状況連絡票」に記載し本部に提出する
 - 災害対策本部からの情報を一時避難場所・組長宅、避難場所(開設後)・に伝達、掲示板へ掲示
 - 避難所開設後，各班に分かれて避難生活を支援する
 - ・情報班：①公的な情報(配給等)を組長に伝え、掲示板に掲示
②町内会員の避難先の情報収集
③町内の被災状況の情報収集
 - ・給食・給水班：①配給物資の運搬（鵜沼中学校等より町内会まで）
②援助を必要とする家庭への水や食料の配達
- などを防災幹事・お助け隊を中心として行いますが、町内会の皆様同士の「共助」が必要です。無事な方、体力のある方はご協力をお願いいたします。

■ 行政「公助」の対応

行政(藤沢市・神奈川県・国)は「公助」として以下の対応をとります

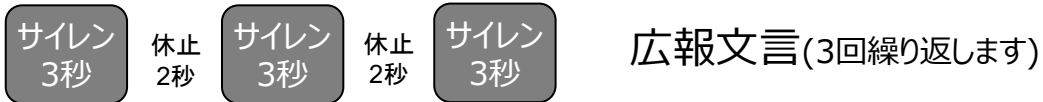
- 災害対策本部の設置(災害対策本部室) <震度5弱以上で設置>
 - 主な活動：
 - ・災害対策本部等の設置・運営
 - ・災害時情報の収集・伝達
 - ・救助・救急，消火活動
 - ・医療救護活動
 - ・警備等対策
 - ・避難対策
 - 避難勧告・指示(緊急)等
 - 避難場所の開設
 - 避難人員等の掌握
 - ・帰宅困難者対策
 - ・要配慮者支援対策
 - ・被災者救援対策
 - 応急給水
 - 食料・生活物資供給
 - 救援物資の受入れ・配分
 - ・保健衛生・防疫・遺体処置等に関する活動
 - ・文教対策
 - ・緊急輸送対策
 - ・居住環境改善対策
 - ・ライフラインの応急対策
 - ・災害廃棄物等処理対策
 - ・広域応援体制
 - ・災害救援ボランティアの受入れ・支援活動
 - ・被災状況の調査、情報提供及び広聴活動等
 - ・災害救助法適用要請(該当の場合)
 - ・二次災害の防止活動
 - ・津波対策
 - ・災害復旧・復興対策 など
- (藤沢市地域防災計画より)

避難 1 大地震が発生した場合

■津波と防災行政無線 サイレンと広報内容)

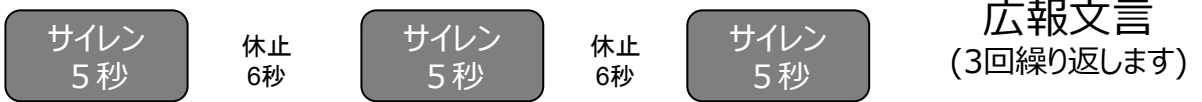
防災行政無線でサイレンが鳴るのは津波警報だけです。サイレンが鳴ったら高台へ避難しましょう

◆大津波警報 3m以上の津波



「大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください」
(3回繰り返します)

◆津波警報 2m程度の津波



「津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください」

避難 2 風水害が発生した場合

■避難判断(2021年5月20日改正)

気象庁が出す「防災気象情報」や、県や市が出す「避難情報」に注意して、常に最新の情報に基づき行動しましょう

警戒レベル	取るべき行動	気象庁等の情報
5	命の危険 直ちに安全確保！	○大雨特別警報 ○氾濫発生情報
4	危険な場所から全員避難	○土砂災害警戒情報 ○氾濫危険情報 ○高潮警報・高潮特別警報
3	危険な場所から 高齢者等は避難	○夜間～翌日早朝に警報に切り替える可能性が高い注意報 ○大雨警報 ○洪水警報 ○高潮注意報(警報に切り替える可能性が高い) ○氾濫警戒情報
2	自らの避難行動を確認	○大雨注意報 ○洪水注意報 ○高潮注意報 ○氾濫注意情報
1	災害への心構えを高める	早期注意報の発表

● 第2編 避難する

避難 3 心がけること

■ 安否確認カード（別紙5にあります）

支給物資の情報の伝達を迅速に行ったり、避難先を明らかにするため「**安否確認カード**」を組長または災害対策本部（天理教敷地内）に提出しましょう。在宅避難、自宅を離れる、いずれの場合も提出してください

■ 避難（移動）することになったら

- 動きやすい安全な格好で、2人以上で歩いて避難しましょう
 - ・ヘルメットまたは帽子をかぶる
 - ・長袖で肌の露出を抑える(暑いときは半そでにカーディガンなどを羽織る)
 - ・動きやすいパンツを着用する、ベルトは止血帯としても使える
 - ・歩きやすく、履き慣れた疲れにくいもの(厚底がおすすめ)
 - ・両手の空くバッグで、重くなりすぎないように注意
 - ・子供には**家族写真**を持たせましょう
 - ・**非常用持出袋**を準備しておきましょう
- 高い所の道路を通り、水中の危険物には注意して避難しましょう
- 土砂災害警報区域を避けて、安全に避難しましょう
- 落下物から頭部を守り、切れた電線やブロック塀などの危険物に注意しましょう
- 近所に避難行動要支援者や外国人など、手助けが必要な人がいれば、声を掛け合って避難しましょう

■ 特に支援を必要とする方の避難（移動）

- 福祉避難所(一次)
指定避難所での生活が困難な要支援者が高齢者・障がい者施設(福祉避難所(二次))へ移るまでの一時的な避難生活の場です。
南橋町内会の場合は、**鵜沼市民センター**に開設されます。
- 福祉避難所(一次)での避難生活を希望される方を指定避難所から移送は「**共助**」の体制で行うこととされています。
しかしながら、南橋町内会の体制としては、これは困難ですので、該当する方との面談等により理解を得た上で公助の支援を受けていただくこととします。

避難 3 心がけること

■ ペット同行避難(鵜沼中学校はできません)

災害時にペットを守ることができるのは飼い主だけです。避難が必要か判断することはもちろん、ともに安全に避難し、周りの人へ迷惑をかけず、安心して過ごすためには、日頃からの心構えと備えが必要です。

所有者明示

しつけ

コミュニケーション

健康管理

避難用品

同行可能な避難施設をチェック



■ 災害後にやること

罹災証明書の申請

自宅が
壊れてしまった

貴重品が
見当たらない

公共料金の支払いが
わからない など

詳細は「被災後の生活再建のてびき」(2021年6月配布)を参照してください

被災者支援制度を利用する際には「罹災証明書」や「動産等罹災確認証明書」が必要となる場合があります。

罹災証明書とは？

住宅等が自然災害などで損壊する被害を受けた場合に、それを証明する公的書類です。被災した家屋・事務所などが、どの程度被災したかを証明します。申請に基づき現地調査を行います。その被害状況に応じて、「全壊」「半壊」「一部損壊(10%未満)」などに区分されます。

動産等罹災確認証明書とは？

災害により住宅以外の車やカーポート、物置やフェンス等が被害を受けた場合に、それを証明する公的書類です。自らが所有する自動車等の動産に被害が生じた場合、申請に基づき市が被害状況の確認のため調査等を行い、確認できた被害について照明します。

支援制度の例

- 市民税等の減免
災害を受けた日以降に到来する納期に係る税額について、申請により減免を受けられる場合があります
- 国民健康保険・後期高齢者医療制度保険料の減免
国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者の方は、申請により保険料の減免の対象となる場合があります
- 被災者生活再建支援金
「被災者生活再建支援法」など、国から支援を受けられる制度も参照しましょう

MEMO

別表1～4 南橘防災会防災倉庫 保管品一覧
別表5 安否確認カード(災害対策本部提出用)

備え3 災害備蓄品を確保する

: 南橋町防災会保管品

■衛生・飲料・食料関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	救急箱（アルミ）	4箱		3	1			
2	三角巾	200枚		200				
3	除菌スプレー	12本	12					
4	蚊取り線香	1式	1					
5	担架	2台	1		1台			
6	水バッグ	10個		10				
7	水バッグ15ℓ	4個	4					
8	半透明ゴミ袋	11枚	11					
9	台所用洗剤	1式	1					
10	携帯トイレ	1000			1000			
11	携帯トイレ（オタスケC）	1968個			1968			
12	携帯トイレ（オタスケA）	768個			768			
13	簡易トイレ（サニターⅡ）	20個			20			
14	簡易トイレスペア袋	22セット			22			
15	トイレ用脱臭剤	31本			31			
16	サニクリーン便袋	24枚			24			
17	簡易トイレ用テント	10張			10			
18								
19								

■防災備品関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	簡易テント大	1張		1				
2	簡易テント小	1張		1				
3	大型テント	1張		1				
4	ブルーシート大	74枚	55		19			
5	ブルーシート小	2枚			2			
6	固定ベグ	100本	100					
7	トラロープ	6巻		4	2			
8	ヘルメット	31個		31				
9	皮手袋	10双	10					
10	軍手（新）	1双		1				
11	防災ベスト	102枚		102				
12	メガホン	39個		39				
13	安否確認用タオル	110枚		110				
14	黄色腕章	69個		69				
15	赤色腕章	17個		17				
16	防災グッズ入れ袋							
17								

●第3編 別冊

備え3 災害備蓄品を確保する : 南橋町防災会保管品

■工具・運搬関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	リヤカー	2台		1	1			
2	ジャッキ	6台	4		2			
3	まさかり	5個	1	2	2			
4	バール	10本	5		5			
5	スコップ	10本	5		5			
6	熊手	1本			1			
7	鳶口	9本	6		3			
8	掛けや	2本	1		1			
9	ノギリ	5個	1	2	2			
10	ノギリ替刃	2枚		1	1			
11	ほうき&塵取り	1セット			1			
12	脚立	2	1		1			
13	コンクリートブロック	17個	14	3				
14	ジャグ	1個	1					
15								
16								

■熱源・電気器具関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	ローソク	52本		25	27			
2	安全キャンドル	1個	1					
3	懐中電灯大	3個		1	2			
4	ワークライト	8個	8					
5	投光器	2台		2				
6	ヘッドライト	37個	37					
7	コードリール30m	3台	1	2				
8	発電機(ガソリン式)	2機		2				
9	発電機(ガス式)	1機	1					
10	発電機用漏斗	2個	1	1				
11	発電機用ガソリン1ℓ	9本		9				
12	発電機用オイル1ℓ	2本	1	1				
13	大型トランジスタメガホン	1機	1					
14	カセットコンロ	9台	7	2				
15	カセットガスストーブ	3台	3					
16	カセットボンベ	252本	252					
17								

備え3 災害備蓄品を確保する

：南橋町防災会保管品

■文房具・什器関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	名札セット	1セット		1				
2	文房具	2セット	1	1				
3	受付セット	1セット	1					
4	クリップボード	59枚		59				
5	コルクボード（災害時掲示用）	12枚		9	3			
6	マニュアル用ファイル	37個		37				
7	長机高	7代	4		3			
8	長机大	9台	9					
9	長机低	4台	4					
10	折りたたみイス（布）	3脚	3					
11	折りたたみイス（スチール）	37脚	37					
12	バインダー	16枚		16				
13								

■炊出・町内会行事関連

番号	品名	総数	AED倉庫	東倉庫	西倉庫	役員宅	防災幹事宅	組長宅
1	ポリバケツ60ℓ	5個	5					
2	小型ポリバケツ	6個	6					
3	柄杓	11本	11					
4	タオル等	1セット	1					
5	寸胴鍋	4個	4					
6	炊き出し用鍋	11個	11					
7	釜	1個	1					
8	かまど 煙突	1セット	1					
9	どんぶり	5×19セット	5×19					
10	やかん	3個	3					
11	蒸し器	2個	2					
12	金バケツ	3個	3					
13	トレイ	14枚	14					
14	タッパー	5個	5					
15	アルミザル	9個	9					
16	はさみ、スプーン トング お玉	あり	あり					
17	ボール	あり	あり					
18	町内会旗	1セット	1					
19	ヨーヨー用プール	4個	4					
20	ヨーヨーセット	4セット	1					
21	夕涼み提灯・幟	1式	1					
22	鉄板	5枚	5					
23	町内会のぼり旗・棹	1セット	1					

● 第3編 別冊

備え 3 災害備蓄品を確保する

: 南橋町防災会保管品

■ 救急箱明内容明細

	品名	A(東倉庫)	B(東倉庫)	C(東倉庫)	D(西倉庫)
1	トーマーボトル (精密ろ過器)	1	1	1	1
2	三角巾	8	8	8	8
3	消毒液	2	2	2	2
4	湿布薬		12	12	12
5	清浄綿 (20包入り)	1	1	1	1
6	医療用救急絆創膏 (大)	3	3	3	3
7	医療用救急絆創膏 (中)	3	3	3	3
8	救急絆創膏 (10枚入り)	3	3	—	—
9	紙絆創膏	1	1	1	1
10	ガーゼ	3	3	3	3
11	脱脂綿	3	3	3	3
12	包帯 (裁断+伸縮)	7	7	6	6
13	綿棒10P	10	10	10	10
14	パワーステンレスハサミ	1	1	1	1
15	トゲ抜き兼用ピンセット 大	1	1	1	1
16	体温計	1	1	1	1
17	救急お手当法 (小冊子)	1	1	1	1
18	副木セット (大・中・小3枚組)	1	1	1	1
19	止血帯	1	1	1	1
20	衛生手袋 (10枚入り)	1	1	1	1
21	マスク (10枚入り)	1	1	1	1
22	バンドエイドまたはケアリーブ		1	2	1
23	滅菌パッドLL3枚入り	1	1	1	1
24	トゲ抜き小	1	1	—	—
25					
26					
27					
28					

2023/3現在

安否確認カード（南橋町内会）

記入日

組	班	住所： 鶴沼桜が岡 鶴沼橋 丁目		
世帯主名(ふりがな)		電話番号(含む携帯)		
家屋被災状況	全壊	半壊	一部破壊	その他
	断水	停電	ガス停止	電話不通

家族被災状況

ペット 有・なし（ ）

氏名	年齢	居場所	健康状態	備考(必要な援助等)
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
ふりがな	男女 才	・ 自宅 ・ 未帰宅(連絡有・無) ・ 避難・搬送	・ けが ・ 病気	
避難先や緊急連絡先(親族など)	氏名			
	電話			
	住所			
	氏名			
	電話			
	住所			

キリトリ

記入後、災害対策本部(天理教敷地内)、組長まで提出してください

南橘町内会防災会
2023年3月作成